



発行  
西尾市立  
一色西部小学校  
P T A  
編集  
PTA 文教委員会



PTA 母親代表  
鈴木 綾子

『地域との懸け橋に』

日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年度、縁あって母親代表をさせていただきますことになりました。就任当初は、私に務まるのだろうかと不安でいっぱいでした。しかし、今では、子どもたちの成長を間近で見る機会をいただけたことにとっても感謝しています。子どもたちや先生方、保護者の皆様の懸け橋となり、子どもたちの成長の手助けになれているのかなと思うと、とても幸せです。PTA行事の一つをとっても、みんなの手を取り合うことで、子どもたち一人一人が成長し、大きな成果につながることを改めて実感することができました。

これからも保護者や先生方が共に助け合って、子どもたちが安心・安全に過ごせる環境づくりができればと思っています。残り三か月あまりですが、皆様方の懸け橋となれるよう、岡田会長をはじめPTA役員の皆様と一緒に、子どもたちのために充実したPTA活動ができるよう頑張りたいと思います。

保護者の皆様方には、今後も深いご理解とご協力をよろしく願います。



教頭  
榊原 真由美

『西部っ子の宝、  
しあわせ運動』

「しあわせ運動」は、西部っ子なら、誰でも知っている運動です。今から、四十年近く前の昭和五十六年に始まりました。本校は、今年で創立百四十七年を迎えますが、調べてみたら、校訓よりも歴史が古いそうです。このように長い期間に一つの運動に取り組んでいる学校は、他にはないように思います。

「し」せいを正しく

「グー、パー、ピタ。姿勢を正しくして下さい。」という日直のかけ声のもと、授業が始まります。おなかの前と後ろにげんこつのグーが入るように座り、二つの手をパーに開いた距離に机と顔を離し、足の裏をピタと床につけます。実は、前期の学校評価アンケートで、「できていない」と回答した割合が一番低かったのがこの項目でした。さらに子どもたちの意識を高めていきたいと思っています。正しい姿勢が習慣になるように、ご家庭でもぜひ実践していただけたとうれしいです。

「あ」いさつを明るく

「おはようございます。」  
毎朝、校門のところで、生活委員会の子どもたちが元気よく挨拶をしています。明るく元気よく



あいさつができた子は、お昼の放送で紹介されます。毎月十日には、民生委員さんや主任児童委員さん、PTA役員さんも参加して下さいます。おかげさまで、交通指導員さんから、「さわやかなあいさつですね。」とうれしい言葉をいただきました。二学期からは、運営委員会の子どもたちが参加し、さらにパワーアップしました。今後、地域にもっともっと広げていきたいです。

「わ」かるまで できるまで

「わかるまで、できるまで」を合い言葉に、子どもたちは、每学期努力賞テストに粘り強く取り組んでいます。本校では、本年度も確かな学力・豊かな情操の育成をめざし、わかる授業、主体的・対話的で深い学びができる授業を推進しています。全教科で、子どもたちが思いをつなぐリレー・シオン活動を取り入れ、授業研究をすすめてきました。友達と目を輝かせて笑顔で取り組む子どもたちの姿をたくさん見ることができました。

「せ」いり せいとん

毎月第二第四金曜日は、整理整頓の日です。子どもたちは、自分の机の中やロッカーを自分で整理整頓をして、学びの友に記録します。気持ちのよい環境を自分たちでつくることのできるようになっています。

このように、「しあわせ運動」は、学習・生活習慣を定着させ、健やかな西部っ子を育てています。まさに、西部っ子の宝です。これからも、地域、家庭とともに大切にしていけたらと思います。

